

ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第171号
平成30年8月1日



オムライス街道 キックオフイベント

行政報告……………2～4P
 審議したこと・決まったこと……………5～6P
 請願・陳情・議員提出議案……………6～7P
 私の意思表示……………7P
 委員会活動……………7～9P
 一般質問に5氏が立つ……………10～14P
 議会日誌……………15P

行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

岩目地での家屋火災

3月13日、岩目地で家屋火災があり、1人の方がお亡くなりになった。在宅において1人できるときの火災への対応について、深く考えさせられた火災であり、心よりお悔やみを申し上げます。



日下川新規放水路起工式

日下川新規放水路の一部区画(延長2千850m)のトンネル工事が着手となることから、3月11日に国土交通省四国地方整備局・高知県・日高村共催による起工式を開催した。

起工式には、国土交通省水管理・国土保全局治水課長をはじめ、県選出国会議員・高知県副知事・工事関係者など約200人の参加となった。

式典では、国土交通省四国地方整備局長の平井秀輝氏による式辞に始まり、来賓の方々より温かいご祝辞をいただき、最後に「鉄入れ」を行い工事の無事完成を祈願した。

起工式に引き続き、村主催イベントとして、リベットボタンさんと日下保育園児による「トマトの神様」

の歌と踊り、「土佐日高環頭太鼓」による太鼓演奏、そして「餅投げ」を盛大に行い、約700人の参加者が、イベントを通じて工事着手を喜んだ。

改めて村民の日下川新規放水路事業への期待を強く感じるとともに、床上浸水対策特別緊急事業を国・県・村が一体となり、進めることの大切さを再確認した。30年を超える水との闘いから、自然と共存をしながら、床上浸水0戸の安心安全で住みやすい日高村を目指していきたい。

村議会議員選挙

4月10日に村議会議員選挙が告示された。定数10人の立候補者にとどまり、昭和の合併後の初めての選挙を除き、日高村始まって以来の無投票となった。ここ何回かの選挙の投票率や立候補者数を考えると、今後の在り方について、議論が必要ではないかと思われる。



餅投げ



土佐日高環頭太鼓

「村の駅ひだか」について

平成29年度 「村の駅ひだか」直販所		前年度比
売上総数	232,191千円	102%
レジ通過した来客者数	206,026人	99%
1日の平均売上額	647,674円	103%
1日の平均来客者数	574.7人	100%
客単価	1,127円	103%

村の駅ひだかの平成29年度の目標は売上総額2億3千万円、来客者数21万人で、目標売上総額は達成できたが、来客数は、目標を達成できなかった。

来客数は5月に、売上額は3月に過去最高を記録し、全体としては、良好な運営ができています。4月27日にレジ通過者数70万人を達成し、またJR四国からは、トロッコ列車が通過の

際、沿線で一番盛り上げてもらっていると感謝の言葉をいただいた。

村の駅さんさん市出荷部会では、鮮度管理に最も力を入れ、品質の向上を図り、出荷者の高齢化対策として、定年退職者等に対する野菜作りの研修会に取り組み予定である。来客者対象の収穫体験等も実施するなど、健全経営に努力していくと聞いている。村も簡易ハウスの補助金を継続し、支援していく。

オムライス街道について

オムライス街道4年目となった平成29年度のオムライス販売数は8万2千877食で、ナポリタン販売数は6千156食、販売総数は約9万食、4年間の総販売数は25万食を突破した。これは、総務省の経済波及効果の算出式によると約4億円の経済効果となる。

本年度で第5弾となるスタンプラリーは、例年どおり6月12日よりスタートし、キックオフイベントを日高中学校で開催する予定である。

本年度は、2店舗減の9店舗で実施し、4店舗が新メニューを発表するほか、特典利用店も参加9店舗と村の駅、新たに商工会の11店舗を加え、より一層の連携と波及効果につなげていきたい。

6月23日には、絵本コンクールの表彰式、記念講演、オムおきやく(祝賀会)を開催し、最優秀作品に選ばれた「オムライスかあちゃん」は、今夏(7月頃)に出版予定で現在準備を進めている。この作品を含む受賞15作品は、村の図書館でコーナーを作り、皆さんに読んでいただけるよう準備している。

昨年週刊誌で「オムライス街道」が紹介された「クッキングパパ」が5月25日に単行本になって販売開始となった。その際のプレゼント企画に「日高村の美味セット」が採用され、帯に写真入りで紹介されている。



図書館でコーナーを設け入賞作品展示



表彰式

災害廃棄物の処理等 に関する基本協定を 締結

5月30日に南海トラフ地震等の大規模災害で出る大量の災害ごみを県内で処理が困難な場合に、県外で処理するための「災害廃棄物の処理等に関する基本協定」を大栄環境(株)、田中石灰(株)と土佐市・いの町・中土佐町・北川村・日高村で合同締結した。昭和50年、51年の大災害の経験から、膨大な量の災害廃棄物の処理に向けた取り組みとして期待ができると考



高知県 スポーツ少年団 総合交流大会

4月29日から5月6日に第27回高知県スポーツ少年団総合交流大会が開催された。日高村スポーツ少年団から、日高少年サッカークールの3チーム37人が参加し、中学年の部では、優勝に輝き、低学年の部では第3位と素晴らしい成績を収められた。健闘をたたえ拍手を贈ります。日高の青少年スポーツのさらなる発展と伝統が受け継がれることを祈念いたします。



中学年の部「優勝」



低学年の部第3位

ふるさと能津会が 開催される

4月8日にふるさと能津会が開催された。31人の参加があり、そのうち18人が村外の方で、久しぶりの再会に大変喜ばれていた。今回が最後の思いで開催されたが、多くの方が引き続きいての開催を望まれ、工夫を凝らし、存続することになった。日高村と出身者をつなぐ大切な取り組みであることから、村も支援をしていきたい。



ふるさと能津会

高知県町村等 監査委員協議会 表彰を受賞

野村重夫議員が7年にわたり監査事務に精励し、行政の公正と効率的な運営に貢献されたことに対し、高知県町村等監査委員協議会表彰を受賞された。心よりお祝い申し上げますとともに、今後ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。



高知県町村等監査委員協議会表彰受賞

審議したこと 決まったこと

平成30年第2回定例会

H30.6.7~6.14

6月議会では、同意(人事)10件、条例5件、議案(補正予算・その他)5件、陳情4件、議員提出議案4件を議決。

人事

◎固定資産評価審査委員会委員に森本俊一氏を選任することに同意した。



森本俊一氏

岩井 俊一氏
住所 日高村沖名
3051番地
生年月日 昭和25年2月10日

壬生 豊秀氏
住所 日高村鴨地
579番地
生年月日 昭和25年2月22日

大和田博光氏
住所 日高村本郷
1911番地
生年月日 昭和26年12月14日

中山 美佳氏
住所 日高村本郷
1176番地2
生年月日 昭和35年4月29日

藤原 利彦氏
住所 日高村岩目地
982番地28
生年月日 昭和30年5月10日

北添 孝裕氏
住所 日高村岩目地
642番地8
生年月日 昭和25年6月19日

◎日高村農業委員会委員に9人を任命同意した。

竹田 芳則氏
住所 日高村沖名
4159番地
生年月日 昭和25年6月19日

濱田 善久氏
住所 日高村下分
1080番地
生年月日 昭和36年1月3日

朝山 正敏氏
住所 日高村本郷
592番地13
生年月日 昭和41年6月15日

任期 平成30年7月30日から平成33年7月29日まで

◎村税条例の一部を改正する条例

中小企業の生産性の向上を図るために、生産性向上特別措置法が制定された。これに伴い、村が策定し、国の同意を得た導入促進基本計画に基づいて、計画の認定を受けた事業者が導入する機械装置等の償却資産

◎日高村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防の方法に効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法の改正により指定介護予防支援に対し、「サービスの提供に際して」文言の追加等があったため、改正するもの。

◎日高村廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

に対する固定資産税の減免を行うため改正するもの。
質疑

問 基本計画策定のタイムスケジュールは。
答 準備は進めている。県の了承を得て策定したい。

◎日高村廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

一般廃棄物の処理業だけでなく、収集及び運搬業の許可の取り扱いについて、明確に規定するため語句を改めるもの。

◎日高村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防の方法に効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法の改正により指定介護予防支援に対し、「サービスの提供に際して」文言の追加等があったため、改正するもの。

◎日高村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防の方法に効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

介護保険法の改正により指定介護予防支援に対し、「サービスの提供に際して」文言の追加等があったため、改正するもの。

◎日高村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防の方法に効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

予算

◎日高村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例

介護保険法の改正により、日高村の管理する地域密着型サービスに対し、主に「介護医療院」「身体拘束の適正化」に関する文言の追加があったため、改正するもの。

◎日高村介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部を改正する条例

介護保険法の改正により、日高村の管理する地域密着型サービスに対し、主に「共生型サービス」「介護医療院」「事業の運営に関すること」に関する文言の追加があったため、改正するもの。

その他

◎土讃線岡花・土佐加茂間146k700m付近村道拡幅工事に係る施行協定及び平成30年度協定の締結について

質疑

◎平成30年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第1号)

◎平成30年度日高村介護保険特別会計補正予算(第1号)

◎平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

◎平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

答 地質調査等に基づいて必要な対策を講じ、地盤改良も行うことになっているので、現段階で検討した中では、大丈夫と考えている。

問 平成30年度の工事が、加茂ふれあいプラザの上のところまでとなっていないが、この部分の用地は解決したか。

答 平成30年度は、そこまですべて予定していない。用地買収が済んでいる区間での工事を計画している。

決まったこと
請願・陳情

◎日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の陳情書

提出者 高知県平和行進実行委員会

代表委員 和田忠明
採決 全員賛成 採択

◎「国一律の最低賃金制度の確立と最低賃金の大幅引き上げによる地域活性化、そしてそれを可能にする中小企業支援策拡充

提出者 高知県教職員組合

◎「大学生への給付奨学金制度の拡充」を求める陳情書

提出者 高知県教職員組合

執行委員長 坂本 忠雄
採決 全員賛成 採択

を求める意見書」の採択を求める陳情

提出者 高知県労働組合連合会

執行委員長 田口 朝光
採決 賛成少数 不採択

◎義務・高校標準法を改正し、抜本的な教職員定数増を求める陳情書

提出者 高知県教職員組合

執行委員長 坂本 忠雄
採決 全員賛成 採択

◎国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金制度の確立を求める陳情書

提出者 高知県教職員組合

執行委員長 坂本 忠雄
継続審議

◎「大学生への給付奨学金制度の拡充」を求める陳情書

提出者 高知県教職員組合

執行委員長 坂本 忠雄
採決 全員賛成 採択

平成30年度6月議会
議員提出議案

◎日高村議会委員会条例の一部を改正する条例案

提出議員 戸梶 章
賛成者 全議員

◎日本政府が核兵器禁止条約の批准作業を進めることを求める意見書案

提出議員 森下芳文
賛成者 全議員

◎義務・高校標準法を改正し、抜本的な教職員定数増を求める意見書案

提出議員 池田 雄
賛成者 全議員

◎「大学生への給付奨学金制度の拡充」を求める意見書案

提出議員 戸梶 章
賛成者 全議員

私の意思表明

6月第2回定例会

○賛否の分かれた議案等

○:賛成 ●:反対

議案	氏名	山中鶴幸	藤原利彦	池田雄	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	尾崎政廣	戸梶章	森下雅文	結果
陳情第2号 「国一律の最低賃金制度の確立と最低賃金の大幅引き上げによる地域活性化、そしてそれを可能にする中小企業支援策拡充を求める意見書」の採択を求める陳情		○	●	●	○	○	●	○	●	●	議長	賛成少数 不採択

(6月第2回定例会 全会一致 27件)

※賛否の分かれた議案は全て掲載していますが、全会一致の議案につきましては紙面容量によりまして省略しています。
※議長は、議決に加わらないが、賛成、反対が同数となったときは、採決権の行使をします。

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 西川龍子

5月31日(木) 午前10時より

吉岡教育長・井上教育次長より

1. 教育支援室、保育園支援、読解力向上推進事業、日高中の通学路の変更について報告を受けた。
2. 今議会提案予定の補正予算について報告を受けた。

委員より
通学路の改修、防犯灯、防犯対策について要望した。

川村住民課長より
1. 差し押さえ不動産、確定申告の伊野税務署長

表彰について報告を受けた。
2. 今議会提案予定の条例改正と補正予算について報告を受けた。

森下総務課長より
1. 国交省の総合水防演習、県の総合防災訓練、村の水難救助合同訓練の報告を受けた。
2. 今議会の提案の人事案件10件、条例改正5件、協定の締結1件、補正予算の計20件について報告を受けた。

3. 村有地財産(赤線)の払い下げについて説明を受け承認した。

山崎企画課長より
1. 新設となった企画課の体制と、今議会までの取り組みについて報告を受けた。
2. 今議会提案予定の予算について報告を受けた。

委員より
交流拠点事業について質問があり、説明を受け閉会した。

経済建設厚生
常任委員会



委員長 野村重夫

5月30日(水) 午前10時
より

大川内建設課長より

3月11日に沖名田福地区の斜坑口において、国・県・村の共催による日下川新規放水路工事起工式及び、村による関連イベントを開催した。

起工式には200人、イベントの餅投げには約700人、関係者や村民が参加し、起工式を祝うことができた。皆さんの協力にお礼を申し上げます。

住宅新築資金債権回収について、5月28日に住宅新築資金債権回収1件を裁判所へ申し立てた。

谷脇健康福祉課長より

5月16日から21日まで総合健診を実施した。特定健診対象者は1千93人、今回の受診者は5日間で357人、受診率は32・7%で、前年度の同時期と比較して0.2ポイント上昇しているが、対象者が55人増加している。単純に受診者が増えたとはいえない。今後も健診の勧奨を行っていく。次の健診は10月の予定である。戦没者追悼式は、8月15日に社会福祉センターで行う予定である。

松岡産業環境課長より

望ヶ丘墓地公園については、30区画中、21区画の使用者が決定している。順次申請の受付を行っていく。



日高村振興対策
特別委員会



委員長 戸梶章

5月30日(水) 午後1時
30分より

藤田副村長より

エコサイクルセンター設置に伴う振興策の実施状況について

1. 能津小学校耐震補強等整備へ交付金額 5千292万6千円
2. 村道柱谷南線への交付金額 7千176万3千円
3. 柱谷集会所改築工事への交付金額 882万8千円
4. 県道庄田伊野線改良工事への交付金額 22億4千597万9千円
5. 村営住宅新築工事への交付金額 1億3千63万6千円

6. 学童保育事業への交付金額 2千192万5千円

7. 保育料助成事業への交付金額 1億4千872万6千円

8. JR小村駅整備への基金充当額 7千652万3千円

9. 道の駅整備事業費への基金充当額 1億6千679万4千円

10. 高架橋の整備への基金積立金 2億452万4千円

11. 図書館建設事業への基金充当額 1億5千603万1千円

12. 村営住宅新築工事への基金充当額 0円

平成30年1月30日時点でのエコ基金積立額他 6億387万2千円、エコ交付金32億8千465万5千円、その他の補助金額7億9千793万5千円、村負担額5千7万4千円の報告を受けた。

大川内建設課長より

1. 県道庄田伊野線改良予定区間14カ所中7カ所は部分供用等がなされ、現在工事中の1区間を含む総延長は

約1千508mとなっている。残る6カ所については、用地買収が困難であり、施工場所の位置変更を予定している。高架橋は平成18年に沈下橋上流で約17億2千万円の提案を受け、その後の適地調査により、沈下橋上流で21億6千万円を提示し、平成23年7月と平成24年度には地元説明等も実施しているとの説明があった。以上の報告を受けた。



日高村治水対策 特別委員会



委員長 尾崎政廣

5月30日(水) 午後3時
より

議題 前回委員会2月26日以降の取り組みについての報告

前田治水対策室長より

1. 日下川新規放水路起工式・祝賀会

日時 平成30年3月11日

場所 田福地区放水路斜坑口仮設ヤード・

日高村社会福祉センター

内容 起工式・イベント・祝賀会

2. 大内南の谷地区新日下川放水路対策協議会関係

① 日高村実施分

平成29年12月23日締結による覚書に基づき、平成30年5月10日に2千17万円の交付金
手続完了

② いの町・日高村実施分

仁淀川床上浸水対策特別緊急事業(日下川)推進のために必要となる町道王子岡ノ鼻線及び町道南の谷支5号線の修繕整備に関する確認書をいの町・日高村との間で平成30年3月16日締結

3. 床上浸水対策特別緊急事業の工事進捗状況

① 国事業 斜坑口ヤード放水路橋付け替え工事

② 県事業 河川改修

③ 村事業 床上浸水対策事業 床上事業 日高

村詳細設計業務確認その他残土運搬等に関する説明会

日時 平成30年6月19日

場所 下分ふれあいプラザ

対象自治会 小村・江尻自治会を予定

以上の説明を受け、その後、現地視察を行った。

初めに日下川今市橋上流左岸の改修工事を視察。次に、斜坑口付近にある鹿島建設現場詰所において、担当職員より工事概要から工事日程を資料に基づいて説明を受けた。次に残土処理場を視察し、最後に下分中村地区で、工事事務所・宿舍施設建設中の現場を見て、その日の会を閉じた。



上=鹿島建設現場詰所で工事概要等の説明を受ける
中=建設中の工事事務所・宿舍施設を視察
下=残土処理場を視察

一般質問に5氏が立つ

原水爆禁止運動

—国連に1300人を超える
村民の署名を届ける—



野村重夫議員

質問 原水爆禁止・平和大
行進が、5月14日に日高
村でも行われた。妹背口

から役場まで、多くの村民が参加し行進した。

日高村での核兵器廃絶運動は、国連へ核兵器廃絶の署名1300人以上を届ける。非核宣言の村の看板を立てている。

昨年、国連で核兵器禁止条約が批准され、核兵器廃絶を巡って、国内外が、今、激動する情勢の中にある。今年も8月に原水爆禁止世界大会が開かれる。広島大会に日高村から2人ぐらい派遣してはどうか。

答弁 戸梶村長

本来に核兵器はなくならなければならぬと思うが、世界情勢がそれをさせないというのが、現状だと思う。

村から代表を世界大会に送るのは、大事なことだと思うが、公費を使つて派遣するぐらいの村民的な課題になってない。

高知県運動部活動
ガイドライン

質問 高知県は、平成30年3月に出されたスポーツ

庁の「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を受け、県内の運動部改革の第一歩として本ガイドラインを作成した。

この中で「教員の働き方改革と相まって、抜本的な運動部活動改革に取り組む必要性がでてきている」といわれているが、日高村では、どのような必要性があるのか。

答弁 吉岡教育長

村でも、県に沿って運動部活動のガイドラインを作成している。日高中でも、平日1日2時間以内の練習、土・日については、試合以外3時間以内としている。

週2日は、休養するよう指導している。また夏休み3日間、教師・教職員が、一斉に年休・特休を取り、学校休業日を設定して、勤務超過にならないように、指導対応している。

土・日に大会があった場合は、平日に2日間休養を取るよう、指導をしている。

質問 加茂中と日高中の部

活について、野球がやりたい生徒は加茂中、サッカーは日高中、卓球は加茂中に行き、吹奏楽部に入りたくて加茂から日高中に来る生徒もいる。

ガイドラインでもいわれている少子化対策として、野球やサッカーは、加茂中と日高中の合同チームの考えはないか。

答弁 吉岡教育長

日高中・加茂中の部活動に関しては、教育委員

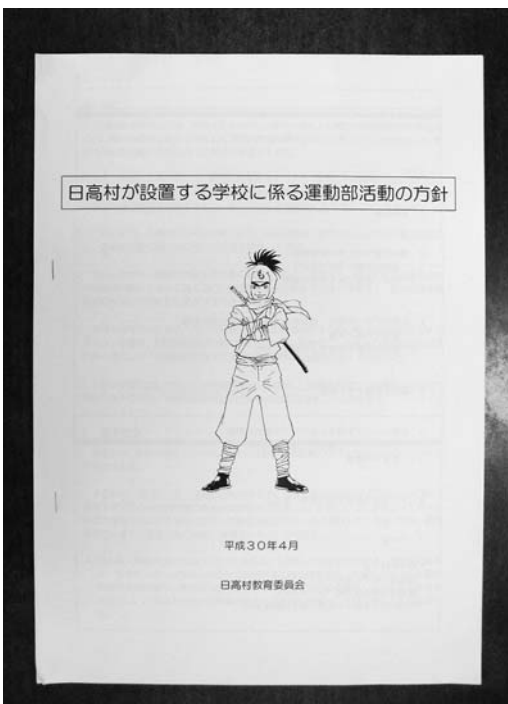
会間の約束として、自校にはない部活動に入部したい生徒は区域外就学が可能となっている。

中体連での規定は、同じクラブで同一地域の合同チームを組んで参加できる。

したがって、ルール上、日高と加茂の合同チームは可能だが、双方の校長の許可・保護者の理解が必要である。

その他の質問事項

- 全国学力テスト・競争教育はやめよ
- 村長の政治姿勢



日高村運動部活動ガイドライン

看板の移動を



森下 芳文 議員

質問 柏井部落入り口にある日高クリニツクの看板を北に移動してほしい。柏井の自治会長が再三申し入れをしたが、うちが明かず、私のところに話があった。車で国道にさしかかった際に、視界を遮るので、事故の起きないうちに対処してほしい。

答弁 戸梶村長 先だって、6月6日に地元自治会・地主・業者が現地を確認して、早期に移転すると聞いています。

騒音公害対策は進んでいるか

質問 トマトハウスにおける送風機の音対策は進んでいるか。被害を訴えられた方の受け止めは、どうか。

答弁 松岡産業環境課長 ヒートポンプの室外機に防音シートを設置していただいたが、設置効果については、明確な検証ができていない。音の訴えのある方から、設置後もあまり変化がないと聞いている。

質問 現状で効果の出る方法としては、高速道路で講じられている防音壁になると思うが、考えているか。

答弁 松岡産業環境課長 このままではだめなので、何らかの対応が必要と考えている。県等とも相談しながら、対応していきたい。

村道管理は？ 定期的パトロールは実施しているか

質問 村道管理について、雨期が迫ってくる中で、側溝が機能していない場所が大花地区でも見られるが、定期的なパトロールはしているか。

答弁 大川内建設課長 定期的なパトロールはできていない。状況を把握して対処をしたい。

住民説明会の実施はしたか

質問 大橋の工事について、議会には資材搬入がうまくいかないで遅れるとの説明はあったが、該当地域の方々には、説明会を開いたか。

答弁 大川内建設課長 1月の下旬に正式に村の方に中止になったと報告をいただいた。本来なら、その時点で住民の方にお知らせすべきだったが、抜かっていたという報告を受けている。



日下橋交差点改良工事



機能していない側溝



岩目地交差点改良工事の見通しは



藤原利彦議員

質問 日下橋交差点改良工事が平成32年に完成の予定と聞いている。いままでの朝夕の渋滞が緩和され、その渋滞がそのまま岩目地交差点に集中する恐れがある。岩目地交差

点の改良工事の見通しを聞く。
答弁 大川内建設課長

現在進めている日下橋交差点改良計画区間における用地買収のめどが立てば、次に役場前より西側、駐在所あたりまでの歩道整備計画を検討する必要があると、村では考えている。岩目地交差点については、その必要性は十分承知しているが、その後の判断になると思われる。

質問 岩目地交差点完成までには、まだ10年、20年かかるような感じであるが、岩目地交差点の渋滞する原因として、右折する車が1台あれば、その信号の時間だけ全部が止まってしまふというのが、特に西行きにある。いつ完成するのか分からないのであれば、それまでに右折信号か、時差信号を取り付ける必要があると考えるがどうか。
答弁 森下総務課長

時差信号においては、対面が赤信号だろう、止まるだろうと思いい込んで

右折、直進する可能性が高くなり、事故が発生しやすくなる。また、高知方面への車両が渋滞し、制御盤も交換となり、莫大な費用がかかる。また矢印灯火を設置する場合は、右折レーンが必要となるが、設置するだけの道路幅員がない等のことにより、設置は難しいとの返事がきている。



岩目地交差点付近

村道繁谷平野線改良工事の完成はいつか

質問 現在、日下橋の渋滞を避けるために、裏道として、村道日下駅前江尻線を通る車が大変多くなっており、日下橋交差点完成より、岩目地交差点改良工事完成までに、岡花から岩目地までの裏道として、平野を通る車が大変多くなることが予想されるが、村道繁谷平野線改良工事の完成はいつか。
答弁 大川内建設課長

平成29年度までに工事に必要な土地買収は89%の契約を完了している。平成30年度には、残りの用地買収に取り組み、平成32年度の完成を目指す。

日下川・戸梶川改修工事の完成はいつか

質問 年1回の日下川岩目地地区の住民による草刈

り作業が大変苦痛となっている。今、筋違橋までの改良工事が進んでいるが、完成はいつか。
答弁 大川内建設課長

日下川・戸梶川の改修工事については、平成32年度を期限に、必要な流下断面を確保するための掘削等の工事が進められているところである。



日下川改修工事

各産業への 支援強化を！



山中鶴幸議員

質問 村の駅ひだか・トマト・オムライス街道事業は、携わる皆様と行政の連携、メディアの応援もあり、事業展開が軌道に乗ってきたことをたたえ、さらなる発展をご期待する。

このように各事業の発展が雇用の拡充と定住促進へ波及する施策の1つと考える。村内の水稲・茶・生姜・和紙・屋形船など、種々の業種に携わり頑張っている方々と連携を図り、事業振興への生産方法、商品開発、販売方法などの支援強化に取り組む施策が必要であ

ると考えるが、対応をお聞きしたい。

答弁 松岡産業環境課長

農業関係は、県高吾農業改良普及所の普及員と連携し、指導・相談等の支援を行い、生産性向上や販売促進については、県などの補助事業をお知らせし、利用をいただいている。今後も新規就農者や集落営農組織の立ち上げに、継続して支援を行っていききたい。

また、中小企業の生産性向上支援は、今議会提案の固定資産税特別措置の実施や生産性向上特別措置法による基本計画の作成など、法改正に伴う支援体制整備に努める。

観光産業は、仁淀ブルー観光協議会や村の駅等と連携し支援を行い、販売促進活動の際には、村の特産品、観光事業の

紹介等を行っている。今後も、しっかりとアンテナを張り、情報収集に努め、JJAや商工会等関係機関とも連携し、産業振興に努めたい。

早急な集会所整備の支援を！

質問 自治会のコミュニティづくりを目的とした地域住民の自治組織が、地域住民の集いや各種グループのコミュニティ活動の場として、多目的に利用される集会所の整備が必要となってきたと考える。

現在、申請等受けておれば、地域住民の自助・連携意識を醸成し、住みよい地域社会の実現と自立した自治会運営促進のためにも、早急に整備を進めていただきたいが、対応を聞く。

答弁 森下総務課長

整備事業補助金交付要綱を平成27年4月に補助対象事業費の下限を50万円から25万円、補助対象限度額を150万円から300万円、補助率4分の1以内

り、今月、再度の話し合いを予定している。いずれにしても、申請がありしだい早急に対応したいと考える。

その他の質問事項

○錦山残土処理場への搬入路と村道江尻線との4差路に、早急な交通事故防止対策を。



錦山残土処理場への4差路

安全安心を!



西川龍子議員

質問 大分県中津市で崖崩れにより、住宅4棟が全壊、うち3棟の住民6人が犠牲となった。
この土砂災害は、前兆なき崩落といわれ、大雨や地震の引き金がない中

での発生であった。県は、6月から土砂災害特別警戒区域の指定に必要な調査を実施することであるが、調査結果と、今後の対応策は。

答弁 森下総務課長

村では、今年度、急傾斜地指定の村内235カ所を終了予定で、準備のできた地区から、作業を着手し、関係する地権者に説明会で周知する。県のホームページ等で随時公表すると聞いている。

土砂災害特別警戒区域内の危険住宅について、今年度より新設となった「崖地近接等危険住宅移転事業」と「住宅等土砂災害対策促進事業」が高知県住宅耐震化促進事業のメニューとなった。今後は、この事業の導入について、検討が必要と考えている。

質問 常習浸水家屋への被害軽減策として、アルミ製止水板設置に補助制度を導入し、浸水被害に遭った住宅を対象に実施している自治体がある。このアルミ製の止水板

は、トンネル工事や地下鉄工事等に利用しているもので、効果は大きいとあった。当村での利用への考えは。

答弁 大川内建設課長

村では、平成26年の台風12号相当の降雨でも、床上浸水をなくす取り組みを行っているが、床上浸水は発生する。それ以上の降雨も、今後想定が必要となる。この止水板の設置等の対策が進めば、浸水被害の軽減につながると思う。

村では、総合治水条例を策定することになっており、効果的な補助制度導入について、条例の中で検討していきたい。

質問 土佐市では、自治会の活性化や自主防災活動、集会所の改築、ゴミステーション、防犯灯の設置等々に、自治会長さんが選んで、地域で利用できる補助事業の一覧表を作成し、配布している。村での実施は。
答弁 森下総務課長
土佐市のものを見せてもらった。内容は行政連

絡会の中で、各担当課から説明した資料をまとめたものと同じであったが、今後、各課と連携して、村仕様の一覧表を作成する。

質問 使い捨て哺乳ボトルの備蓄への考えについて問う。

答弁 森下総務課長

現在、備蓄倉庫にアレルギー対応のドライミルクを備蓄しているが、今年度、粉ミルクの一部が交換時期になっている。哺乳ボトルも合わせて、購入備蓄していく。

質問 小児がんで抗がん剤治療や骨髄移植後に感染症への抗体がなくなる可能性がある。再度、予防接種を受け直す必要性があるが、全額自己負担となり、親の負担は重い。村独自の補助制度の創設はできないか。

答弁 谷脇健康福祉課長

医師が予防接種の再接種が必要と判断した場合等のケースについては、個別に判断していく。

その他の質問事項

- 医療用ウィッグに補助を
- 日高中の通学路
- 日下駅トイレ改修
- 引きこもり対策
- 住宅にかかる木の伐採について
- 他5項目



1本南へ移動した日高中の通学路

議
会
日
誌

- 5 / 1 ひだかつこ未来応援
援会議役員会 戸梶
- 23 国道33号整備促進
期成同盟会高知県
協議会総会
- 14 道路整備促進期成
同盟会高知県地方
協議会通常総会・
道路整備促進高知
県大会
森下(雅) 議長
- 13 物部川・仁淀川総
合水防演習
森下(雅) 議長
- 11 仁淀消防連合役員
会及び消防研修会
森下(雅) 議長
- 10 高幡町村議会議長
会総会
森下(雅) 議長
- 24 例月現金出納検査
野村
- 25 佐川・越知・日高
シルバー人材セン
ター総会
森下(雅) 議長
- 28 / 29 全国町村議会議
長・副議長研修会
森下(雅) 議長 戸梶
- 30 経済建設厚生常任
委員会
野村・藤原・尾崎
横山・山中
森下(雅) 議長
- 23 日高村振興対策特
別委員会
戸梶・池田・尾崎
横山・藤原
- 7 / 14 日高村議会第2回
定例会・議員全員
- 6 日高村障がい者福
祉大会
森下(雅) 議長
山中・藤原・横山
- 4 仁淀川改修期成同
盟会通常総会
森下(雅) 議長
- 2 仁淀消防組合議
会臨時会
尾崎・横山・池田
- 6 / 1 議会運営委員会
戸梶・藤原・尾崎
横山・森下(芳)・
森下(雅) 議長
- 31 総務常任委員会
西川・池田・森下
(雅)・森下(芳)・
戸梶
- 8 日高村少年補導育
成センター運営委
員会
森下(雅) 議長
西川
- 21 日高村佐川町学校
組合議会
森下(雅) 議長
西川
- 9 第38回日高村ふく
しふれ愛運動会
森下(雅) 議長
- 25 例月現金出納検査
野村
- 26 全員協議会
総務常任委員会
西川・池田・森
下(雅)・森下
(芳)・戸梶
- 29 仁淀川改修期成同
盟会高知河川国道
事務所要望
森下(雅) 議長
- 24 日高村人権教育研
究協議会総会
森下(雅) 議長
- 24 日高村治水対策特
別委員会
尾崎・戸梶・森下
(芳)・池田・山中
森下(雅) 議長
- 21 高知中央西部焼却
事務組合議会臨時
会
西川・藤原
- 24 日高村福祉館運営
審議会
尾崎
- 24 高知県町村等監査
委員研修会・総会
野村
- 24 高知中央西部焼却
事務組合議会臨時
会
西川・藤原



めだか
目高大池あじさいまつりでの「あじさい健康ウォーク」

編集後記

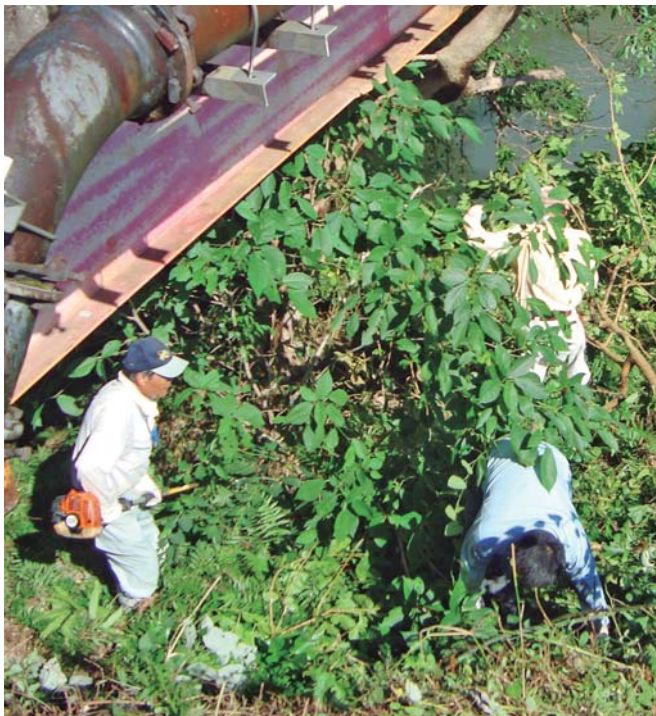
20年ほど前、人間ドックの健診で眼圧が高いので緑内障を発症しますよと告げられたが、専門医の受診もせずに、毎年人間ドックで健診を受けていた。5年ほどたった人間ドックの間診で、「専門医の検診を受けたか。失明しますよ」と告げられ、慌てて専門医の検診を受けるも診断結果は老眼と言われ、少し安堵した。

しかし、ある雑誌で眼圧が正常なら緑内障の心配はないのかというところ、これがそうではありませんでした。紛らわしいことに、緑内障には、眼圧の数値が正常のタイプもあり、なんと日本人は、このタイプが半分を占めているそうです。その理由は、眼圧の数値は正常でも、人によっては眼圧が高くなっていることがあるためだとか。このことと逆の専門医による診断結果が私の場合です。



日下川調整池周辺のあじさい

加齢とともに、視力低下をきたす疾患の頻度は増えてきます。「若いから、元氣だから、私は大丈夫」と自己診断せずに早めに受診を。一言、「白内障は、手術で視力が回復しますが、緑内障は、手術しても、一度痛んでしまった神経は、元には戻らないそうです」。気を付けましょう。



村内一斉清掃

次回議会は、9月6日(木)午前10時に開会の予定です。お気軽に、傍聴にお越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 森下 雅文

議会広報発行調査特別委員会

- 委員長 西川 龍子
- 副委員長 山中 鶴幸
- 委員 野村 重夫
- 委員 森下 芳文
- 委員 藤原 利彦

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。